

せきおう

石央

公益社団法人 浜田法人会会報



Vol.86 2012/8

めざします。企業の繁栄と社会への貢献

せきおう

石央

Vol.86

2012/8

目次

公益社団法人移行のごあいさつ 公益社団法人浜田法人会 会長 岡田久樹	3
ごあいさつ 浜田税務署 署長 盆子原 智	4
公益社団法人浜田法人会 第1回 定時総会開催	5
青年部会 第1回年次大会開催	6
女性部会 全国女性フォーラム（群馬大会）へ参加 第1回年次大会開催	7
浜田税務署からのお知らせ	8～11
平成24年度 特別研修会開催	12
浜田法人会からのお知らせ 人間ドック助成金	13
みんなの健康 なぜ日射病という病名は消えたのか？	14
活動状況	15
大同生命からのお知らせ	16

裏表紙

表紙写真について（※撮影地 江津市大崎鼻辛の崎から角の浦を臨む）

～万葉の世界へ誘う旅。～ 全国万葉フェスティバル in しまね

平成24年9月1日(土)・2日(日)

江津市総合市民センター（ミルクィウェイホール）

島根県石見地方に今から約1,300年前、万葉の歌人 柿本人麻呂（かきのもとひとまる）が、国司としてこの地に赴任しました。

人麻呂は江津生まれの依羅娘（よさみのおとめ）と恋に落ち、二人で詠んだ多くの歌が残されました。こうした誇るべき石見の歴史文化を全国に発信するため、江津市を主会場に《全国万葉フェスティバル in しまね》を開催いたします。

主催・お問い合わせ先

全国万葉フェスティバル in しまね実行委員会（江津市商工観光課）

TEL（0855）52-2501

後援 全国万葉協会





「公益社団法人 浜田法人会」として

公益社団法人 浜田法人会

会長 岡 田 久 樹

浜田法人会は平成24年4月1日から公益社団法人としての活動を本格的に開始いたしました。

平成18年6月2日に公益法人改革法3法案が公布、平成20年12月1日に施行され、浜田法人会などの民団法人は公益社団法人、又は一般社団法人のどちらかを選択し、移行が義務づけられたのです。

もとより、浜田法人会は健全な納税者団体として、又税務行政と地域事業者とのかけ橋として、「税金クイズ」「税に関する絵はがきコンクール」等、税に関する啓発活動を中心に、広く地域社会への貢献を目的とした事業を続けており、その公益性と透明性を重視した地道な取組みの上からも公益社団法人取得は当然のこととして、選択したのであります。

浜田法人会はこれを受け、2年余りにわたる認定作業、事務調整を経て、さらに厳しい認定要件をクリアした上で24年度から公益社団法人としての新しいスタートを切り、活動を開始しました。これを機に浜田法人会は「税のオピニオンリーダー」として、地域からの期待は益々高まるでありましょうし、社会的信用が大きく向上する筈です。地域になくってはならない組織であり続けるためには、これからも公益認定基準は常に守り続ける必要があります。

そのためには、地域社会の健全な発展へのさらなる貢献、そして新たな公益事業活動の拡大等、求められるものも大きくなります。今後とも一層努力をしてまいらなければならないと決意を新たにしているところであります。会員の皆様方のご理解ご協力を心よりお願い申し上げます。





ごあいさつ

浜田税務署長

盆子原

智

先般の定期人事異動により、浜田税務署長を拝命いたしました盆子原でございます。前任の大野署長同様、よろしくお願い申し上げます。

前任地は、広島国税局で主任相談官を1年、その前は安芸高田市の吉田税務署で、署長として2年間勤務いたしました。

名前からお分かりのとおり、地元の浜田市の出身であります。浜田署の勤務（というより山陰の勤務）が初めてで、約40年ぶりに地元に戻ることができ大変嬉しく思っております。

着任後さっそく、浜田市営陸上競技場に行き、高校時代に毎日遅くまで走り続けたことや、その後、くらくなりながら片道16キロを自転車通学したことを思い出して感激に浸ったところであります。

豊かな自然と人情味あふれるこの地で、皆様のお力を借りながら、円滑な税務行政の実現に努めていく覚悟でございますので、よろしくお願いいたします。

公益社団法人浜田法人会の会員の皆様方には、平素から法人会活動等を通じまして、税務行政全般にわたり、格別のご理解とご協力を賜り、紙面をお借りしまして厚くお礼を申し上げます。

また、浜田法人会におかれましては、創立以来、「健全な納税者の団体」・「よき経営者をめざすものの団体」として、経営者のための講演会や研修会、会員企業の福利厚生事業、税制に関する調査研究並びに地域社会貢献活動など、組織の充実強化と魅力ある法人会づくりに向けて幅広く事業を展開され、税知識の普及や納税道義の高揚に多大な貢献をされるとともに、本年4月には公益社団化を達成されており、これまで以上により公益性の高い事業の展開を図られるとお聞きしており、大変心強く感じております。

これもひとえに、岡田会長をはじめ役員の方々並びに会員の皆様方のご尽力のたまものであり、その熱意とご協力に対しまして、ここに深く敬意を表しますとともに感謝申し上げます。

さて、最近の国内情勢に目を転じますと、少子・高齢化の進展や雇用状況の悪化など、近年言われてきた諸課題がある中で回復基調にあった経済も、昨年3月の東日本大震災に伴う様々な問題やギリシャの信用不安による欧州危機もささやかれる中、急激な円高などの不安材料が深刻化しております。

私どもといたしましては、このような厳しい状況の中で、「適正・公平な課税の実現と収納の確保」という国税庁の使命を達成するため、限られた人的・物的資源の有効活用を念頭に、更なる事務の合理化、効率化に邁進するとともに、併せて行政の透明性や納税者の皆様方の利便性の向上など、納税環境の整備も図っていきたいと考えております。

そういう観点から、従来から国税庁、国税局を挙げて取り組んでおります「e-Taxの利用促進」や「ダイレクト納付」の利用促進等にも引き続き取り組んでまいります。また、将来を担う児童・生徒を中心とした租税教育の拡充に向けての取り組みも図ってまいります。

ところで、先ほど申し上げましたとおり、浜田法人会は本年4月に公益社団法人に移行されたことの一環として、本年は特に、法人会主催による「租税作品の合同表彰式」の初めての開催や青年部による「租税教室」への初めての講師派遣が計画されていると聞いております。

本当に頭の下がる思いではありますが、我々といたしましても、全力を挙げて支援をさせて頂く所存でありますので、今後とも税の良き理解者として、「税知識の普及」、「納税道義の高揚」と「税務行政の円滑な運営」に、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに当たり、公益社団法人浜田法人会の今後ますますのご発展と会員企業のご繁栄並びに会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、私のあいさつとさせていただきます。

平成24年度 公益社団法人浜田法人会 第1回定時総会開催



公益法人として初めての定時総会が、平成24年5月29日「いわみーる」において開催されました。当日は、浜田税務署 大野利昭署長、島根県西部県民センター 中谷秀晴税務部長他、多くのご来賓の方々にご臨席をいただきました。（出席会員数72名、委任状456）岡田久樹会長のあいさつの後、来賓の紹介。議事に入り、岡田会長が議長となり議案が審議されました。第1号議案 平成23年度事業報告について・第2号議案 平成23年度収支決算についてを一括上程し、事務局より説明後、原案通り承認可決されました。続いて、第3号議案 平成24年度事業計画（案）承認について・第4号議案 平成24年度収支予算（案）についてを一括上程し、事務局より説明後、原案通り承認可決されました。引き続き、法人会功労者表彰、研修会出席優良表彰等の方々の表彰式が行われました。（受彰者は別記名簿の通り）続いて来賓を代表し、浜田税務署 大野署長、島根県西部県民センター中谷税務部長よりご祝辞をいただき、祝電のご披露の後、公益社団法人第1回目の総会を閉会いたしました。

（※詳細資料につきましては浜田法人会ホームページをご覧ください。<http://www.hamada-houjinkai.org/>）

受彰者名簿（順不同・敬称略）

公益財団法人全国法人会総連合 功労表彰

副会長 樋山陽介・常任理事 大利邦雄・理事 小原 誠

平成23年度事業参加優良法人表彰

（有）クボタ牛乳・（有）小川屋旅館・浜田港運（株）・（株）エルアイビー・石見ケーブルビジョン（株）

（有）ケアサービス浜田

平成23年事業参加優良者表彰 青年部会理事 前澤信也

平成23年度会員増強表彰 室谷卓治・山口嘉夫・井上重忠・溝邊 毅・二宮忠久

福利厚生制度表彰 大同生命保険（株） 二宮忠久・桐木朗子

(公社)浜田法人会 青年部会 平成24年度 第1回年次大会開催

～青年部会員講師による租税教室と租税作品合同表彰式の開催を目指して～

親会の浜田法人会が公益社団法人へ移行したことに伴い、今年度より、青年部会の総会は年次大会へと変更されました。事業や会計が親会へ一本化され、決議承認は親会でなされるため事業報告や決算、事業計画(案)収支予算(案)は青年部会では報告事項となりました。第1回目となる年次大会は平成24年6月18日に部会員14名と、来賓として浜田税務署大野署長、村武法人課税部門統括国税調査官、大同生命保険㈱枝松出雲営業所長、アフラック桃井島根支社長、小山営業主任をお迎えし開催しました。福浜秀利青年部会長のあいさつの後、来賓紹介。続いて福浜部会長が議長となり議事について進行しました。大会に先立ち開催した理事会において承認されました平成23年度事業と収支決算の報告、続いて平成24年度事業計画(案)・収支予算(案)についても事務局が説明し、異議なく皆様にご承諾をいただきました。続いて来賓を代表し、浜田税務署大野署長よりご祝辞を賜り、祝電披露の後閉会。その後、懇親会へと移り、時間の許す限り、会員相互の交流を深めました。



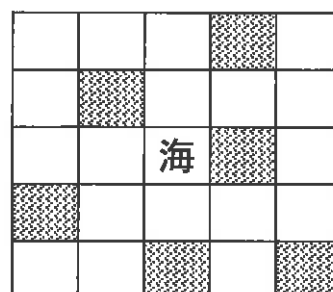
～ちよつと一息～

《漢字を使ったクロスワード・パズル》 (答えは15P)

夏のレジャーといえば、やっぱり海を中心としたものですね。それでは、「海」の字の音読み(カイ)と訓読み(ウミ)をヒントにクロスワード・パズルを解いてください(タテ・ヨコのカギは順不同です)。

- ◇今年、オリンピックが開かれる都市です
- ◇1位は金、2位は銀。では、3位は?
- ◇ごみ処分場の建設を巡って、〇〇〇〇〇集会が開かれる
- ◇それができれば〇〇〇はしないよ!
- ◇相撲の社会
- ◇〇型は誰にでも〇〇〇できるといわれます
- ◇「〇〇をもって〇〇を制す」
- ◇ローマ〇〇〇、アラビア〇〇〇、漢〇〇〇
- ◇漢字で「西瓜」と書きますね
- ◇ひょっとしたら「〇〇〇〇」は夏の季語になるかも…
冷房を弱めますか

〔問題〕



〔作者略歴〕
藤本順平(ふじぎ・じゅんぺい=本名・藤田順一)。フリーランスライター。1976年早大理工学部卒業。NHK『てんぶく笑芸場』の台本執筆勉強会に参加。日本テレビ『アメリカ横断・ウルトラクイズ』のクイズ作家として5年間番組に加わる。芝居・漫画の台本・コントなどを執筆するかたわら、ことわざや笑いを通じての「人間探求」をテーマにした講演を行う。1993年から2007年まで㈱エフシージー総合研究所に勤務、労働組合などの広報誌紙向けに雑学系の原稿執筆やパズル・クイズの作成を担当する。

法人会全国女性フォーラム(群馬大会)へ参加

平成24年4月12日(木)群馬県前橋市「グリーンドーム前橋」において平成24年度法人会全国女性フォーラムが開催されました。浜田法人会女性部会からは江川和子部会長、伊藤通子副部会長、大谷颯喜相談役が参加しました。おりしも群馬は桜の季節。ちょうど満開の美しい桜の中にある会場には、全国から1,700名もの女性部会員の方々がお集りになっていました。大会では群馬県の女性部会9会の活発な活動報告を伺い、税に関する絵はがきコンクールの展示作品を鑑賞し、とても有意義な時間となりました。前年の震災のため23年4月に開催されるはずだった宮城県仙台市でのフォーラムが中止となり、胸の内を語っておられた宮城県連の部会長のお話にも心を打たれました。笑顔をもって地域のため、社会のため、子供たちのために貢献できるように皆が頑張っていかなければならないとの思いを心に刻みました。来年の名古屋でのフォーラムに全国の皆様がふたたび笑顔で会えますように…。



4/12女性フォーラム会場にて

(公社)浜田法人会 女性部会

平成24年度 第1回年次大会開催

～いちごプロジェクトの継続と絵はがきコンクールの推進を～

親会の浜田法人会が公益社団法人へ移行したことに伴い、今年度より、女性部会の総会が年次大会へと変更されました。青年部会と同様事業や会計が親会へ一本化され、決議承認は親会でなされるため事業報告や決算、事業計画(案)収支予算(案)は女性部会でも報告事項となりました。第1回目となる年次大会は、平成24年6月26日に部会員13名と、来賓として浜田税務署大野署長、村武法人課税部門統括国税調査官、親会より浜田法人会岡田会長をお迎えし開催いたしました。江川和子女性部会長のあいさつの後、来賓紹介。続いて江川部会長が議長となり議事について進行了しました。大会に先立ち開催した理事会において承認されました平成23年度事業と収支決算の報告、続いて平成24年度事業計画(案)・収支予算(案)についてを事務局が説明し、異議なく皆様にご承諾をいただきました。続いて来賓を代表し、浜田税務署大野署長よりご祝辞を賜り閉会。その後、懇親会へと移り、親睦を深めました。

平成24年度 特別研修会 中小企業経営力強化会計セミナー

本年度も「中小企業のための会計啓発・普及セミナー」を平成24年7月24日に「いわみーる」にて開催いたしました。共催として浜田商工会議所、浜田間税会のご協力も頂いての今回のセミナーは、講師に中小企業診断協会島根県支部 中小企業診断士 遠藤勵志様、日本政策金融公庫浜田支店 国民生活事業調査役 松本博之様をお迎えし、法人会会員と一般の方、併せて60名のご参加でした。

当会研修委員会 土田好明委員長のあいさつの後、「会計を経営に活かす」として、遠藤先生による2時間の研修を行いました。その後、「中小企業のための各種融資制度について」として松本調査役よりご説明をいただきました。当日は気温がかなり高い日で、室内温度が節電対応されている会場は、外よりかなり涼しいとは言っても人いきれによる蒸し暑さがあり、当日配布した法人会女性部会の社会貢献事業である節電プロジェクト推進グッズの「いちごプロジェクト～無理なく節電～」うちわが、研修会場で大活躍していました。

暑さに負けず、休憩をはさみながら行った2時間30分の研修会は、参加者から「遠藤先生には、丁寧で細かいところまでわかりやすく説明して頂けた、理解しやすかった。」と、大変好評でした。中には、「参加費無料で行われるこのセミナーは参加しやすく、大変良いことだと思うので、もっと時間をかけて、じっくり行う研修会をしてほしい。」との要望もあり、今後セミナーを開催するうえでの課題もいただきました。暑い中、当日ご参加、ご協力頂いた皆様、ありがとうございました。



公益法人移行のお知らせ

本年4月1日より

「公益社団法人 浜田法人会」へ移行いたしました。

浜田法人会は公益法人制度改革に基づき、平成23年12月13日に島根県に移行申請を行い、平成24年2月16日に答申、3月19日に認定書が交付されました。

平成24年4月1日には「公益社団法人 浜田法人会」としての登記が完了し、今年度より公益法人として活動を行うこととなりました。社会に貢献する浜田法人会として、より一層努めて参ります。今後ますますのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

厚生委員会からのお知らせ

日頃の健康チェックは万全ですか？ 厚生委員会では「人間ドック」「脳ドック」をご利用の会員の方に受診料の補助制度を行っています。（1企業につき年度内1名のみ。人数に限りがありますので先着順での受付といたします。）下記の申請書にご記入の上、医療機関の領収書のコピーを添付し、お早めにFAXまたは郵送にてお申し込み下さい。

詳しくは 浜田法人会事務局 TEL 0855-23-8060 FAX 0855-23-8061へお問い合わせ下さい。

人間ドック受診料補助金申請書	
企 業 名	
所 在 地	〒
連 絡 先	TEL FAX
受 診 者 氏 名	
受 診 年 月 日	平成 年 月 日
医 療 機 関 名	
振込希望先金融機関	銀行 支店（普通・当座）No.
	信用金庫 支店（普通・当座）No.

なぜ「日射病」という病名は消えたのか？

医療ジャーナリスト 大谷 克 弥

夏が近づくとよく、「日射病という病名はなくなったの？」という質問を受けます。確かに新聞や雑誌を広げても、熱中症という言葉は頻繁に見かけますが、日射病という文字に出合うことはまずありません。

年配の方にとって懐かしく記憶にあるのは、真夏に遊びに出ようとする、母親から麦わら帽を渡され、「日射病には気を付けるのよ」と強く注意されたことではないでしょうか。日射病と同時に、麦わら帽子もすっかり見かけなくなりました。

昔の日射病は、まさに日が射す病、つまり強い直射日光による身体症状のことでした。しかし、エアコンの普及で窓の開閉をしなくなった現代では、室内でも似たような身体の異常が起きるようになりました。

詳しい経緯は不明ですが、そこで、登場したのが熱中症です。熱中とは熱に中^{あた}る、こと。食に中る食中毒と同じ意味です。高温や多湿が原因で起きる脱水など身体症状の総称として、広く使われるようになりました。

その熱中症は、職業病として使用されていた時期もありました。主に、日本のエネルギー源が石炭だった頃の炭鉱労働者が対象でした。高温との闘いが、当時の大問題でした。

このように熱中症の定義はかなり不明確ではありますが、日本神経救急学会は、熱中症を四つのランクに分けて注意を呼びかけました。

まず脱水症状などで脳が一時的に虚血状態になる「熱失神」、筋肉にけいれんや硬直を起こす「熱けいれん」、発汗、頭痛、吐き気などが強くなる「熱疲労」、そして激しい意識障害を起こし、危険な「熱射病」です。

直射日光より怖い脱水症状

さて本題の「日射病はなくなったのか」については、いろいろと見解の差はあるようですが、直射日光を長時間浴びても起きることが多いとされている「熱失神」に入っていると見ていいでしょう。明確な規定がないのは、直射日光そのものよりも、室内で起きる脱水症状の害が指摘され、その対処と治療に重点が置かれるようになったからです。

このうち、熱射病は意識がもうろうとなり、体温も40度以上になって、緊急入院して冷却療法を受けないと助からない重篤な症状です。また、熱疲労はその前兆と見なされていますが、こうした分類は十分な理解を得られませんでした。そこで同学会は混乱を避けるため改定に踏み切り、新しい基準を設けました。

新基準では症状の度合いにより、Ⅰ度（軽症）、Ⅱ度（中等症）、Ⅲ度（重症）の三つに分けられました。Ⅰ度には熱失神と熱けいれんが、Ⅱ度には熱疲労が入り、Ⅲ度が熱射病です。これで日射病という医学的な言葉は姿を消したことになります。

水分、そして塩分の補給を

猛暑に襲われた2010年は、救急搬送された人が約5万4千人、死者は1700人余に上りました。犠牲者で目立つのは、高齢者と乳幼児です。その多くは炎天下ではなく、室内での脱水症状から血液の循環が悪化し、命を落としています。体温の調節ができなくなったのです。

もう一つの注意点は、熱中症は必ずしも真夏にだけに発生するのではなく、春や秋にも起きていることです。認識を変える必要があります。

予防法としては、こまめに水を飲み、大量に汗をかいた場合は必ず塩分を補給すること。そして急に言動がおかしくなった人がいれば、Ⅲ度の最重症者と判断し、一分でも早く救急車を呼びましょう。

【筆者紹介】 大谷 克 弥（おおたに・かつや）



医療ジャーナリスト。
東北福祉大学講師。
日本医学ジャーナリスト協会会長。
読売新聞社出身で、在職中に長期連載「医療ルネサンス」を創設。
現在はフリーで、著作、講演活動などに従事。

新入会員紹介

(平成23年4月～24年3月)

(有)かね利	23. 4 / 3	江津市
(有)アシスト	23. 8 / 26	浜田市
(株)中央ビルサービス川本営業所	23. 10 / 1	川本町
(有)川本給油センター	23. 10 / 1	川本町
(有)邑智郡浄化槽センター	23. 10 / 1	川本町
(株)原商江津出張所	23. 10 / 19	江津市
山陰製畳(有)	23. 10 / 25	江津市
極東興和(株)江津P C工場	23. 10 / 26	江津市
(株)イズコン西部営業所	23. 11 / 1	江津市
(有)石央警備保障	23. 11 / 1	江津市
大成電気水道工業(株)江津営業所	23. 11 / 11	江津市
サンライフほのぼの(有)	23. 11 / 16	桜江町
(有)垣崎醤油店	23. 11 / 24	邑南町
(株)つかだ	23. 12 / 1	邑南町
西戸崎興産(株)島根事業所	23. 12 / 1	江津市
(有)オメガ保険企画	23. 12 / 1	江津市
(有)サンユウ	24. 1 / 17	江津市

活動日誌

平成24年1月～7月

1月10日	広報委員会(美庵)	9名
16日	正副会長・委員長会議(鈴蘭本館)	7名
18日	邑智支部税務研修会(川本町商工会)	23名
	邑智支部会員会議(商工会・弥山荘)	
19日	江津支部税務研修会(江津商工会議所)	28名
	江津支部会員会議(パレス和光)	
2月9日	県法連役員研修会(浜田ワシントンホテルプラザ)	
16日	全法連税制委員会(全法連会館)	1名
23日	県法連青連協研修会(益田市)	4名
3月7日	租税教室見学会(周布小学校)	2名
12日	総務委員会(浜田商工会議所)	7名
16日	県法連組織委員会(出雲市)	1名
23日	理事会(浜田ニューキャッスルホテル)	40名
4月12日	全法連女性フォーラム(前橋市)	4名
18日	租税作品合同表彰式打合せ(浜田税務署)	1名
23日	租税作品合同表彰式打合せ(日本海信用金庫)	2名
25日	税制委員会(浜田商工会議所)	7名
27日	県法連研修委員会(大田市)	1名
5月8日	県法連厚生委員会(松江市)	2名
9日	総務委員会(浜田商工会議所)	11名
5月10日	監査会(浜田商工会議所)	4名
28日	県法連青連協監査会(出雲市)	1名
29日	理事会(いわみーる)	36名
30日	県法連税制委員会(浜田ワシントンホテルプラザ)	2名
31日	県法連総務委員会(松江市)	2名
6月1日	全法連税制委員会(全法連会館)	1名
	租推協総会(西部県民センター)	1名
7日	総務委員会(浜田商工会議所)	10名
14日	県法連青連協通常総会(松江市)	6名
18日	青年部会役員会・年次大会(ジョイプラザ)	18名
19日	県法連通常総会(出雲市)	7名
26日	女性部会役員会・年次大会(ホテル松尾)	17名
7月2日	税務協力会総会(浜田商工会議所)	1名
6日	研修委員会(美庵)	6名
12日	広報委員会(美庵)	8名
13日	絵はがきコンクール依頼(江津・桜江)	3名
17日	絵はがきコンクール依頼(邑智・浜田)	4名
19日	江津支部役員会(江津商工会議所)	13名
20日	日韓親善協会総会(ジョイプラザ)	1名
24日	特別研修会 会計啓発セミナー(いわみーる)	60名

6Pクロスワードパズル

〔解答〕

ス	ウ	ジ		セ
イ		ユ	ケ	ツ
カ	ク	海		デ
	ロ	ン	ド	ン
ド	ウ		ク	

経営者が、 重大疾病に かかった時の そなえを確保。

法人税の軽減と大型総合保険制度
**広げよう
企業保障の
大きな傘を**



Jタイプは、重大疾病による 生存リスクから企業を守ります！



ポイント1

重大疾病(がん・急性心筋梗塞・脳卒中)による約款所定の状態の場合、**重大疾病保険金を支払**います。

◎「がんの給付責任開始の日」は「がん以外の給付責任開始の日」から90日経過した日の翌日となります。

ポイント2

万一の時には、**死亡された日の解約払戻金と同額を死亡給付金として支払**います。

◎死亡給付金・解約払戻金は保険期間の経過に応じて一定期間は増加しますが、保険期間の満了が近づくにつれて減少し、満了時には0になります。また、死亡給付金・解約払戻金は、払込総保険料を下回ります。

ポイント3

約款所定の**高度障害状態**または不慮の事故による**身体障害状態**に
なられた場合、以後の**保険料払込は不要**となります。

※この保険には、満期保険金・配当金はありません。

※重大疾病保険金または死亡給付金のいずれかをお支払いした場合、契約は消滅し、重複してお支払いしません。

◎この資料において「重大疾病」とは、無配当重大疾病保障保険の重大疾病保険金の支払対象となる所定の「悪性新生物・急性心筋梗塞・脳卒中」を表すものであり、一般的に重篤とされる全ての疾病を含むものではありません。

◎この資料の記載内容は、平成24年6月現在の商品内容に基づいており、将来変更となる場合があります。

◎ご検討・ご契約にあたっては、「設計書(契約概要)」「注意喚起情報」「ご契約のしおり」「約款」を必ずごらんください。

引受保険会社

DJIDO 大同生命保険株式会社

110th
ANNIVERSARY
創業110周年記念

山陰営業支社 出雲営業所/出雲市塩治善行町12番地2(中村ビル3F)
TEL 0853-21-4552

F-24-1012(平成24年5月24日)